

平成30年度 事業報告書

自 平成30年 4月 1日
至 平成31年 3月31日

一般財団法人 内藤泰春科学技術振興財団

平成30年度 事業報告書

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

1. 概要

平成30年度事業計画に基づき、科学技術に関する調査・研究開発及び国際交流に対する助成事業の募集を行った。ホームページにより業務及び財務等に関する情報公開を行った。

2. 科学技術に関する調査・研究開発に対する助成事業

工業製品などの科学技術開発において、その成果がわが国及び地域の経済発展に寄与すると認められる調査・研究開発について必要な研究開発資金の全額又はその一部を助成する事業である。平成30年度助成事業においては平成31年度の募集と助成対象者の選定を行った。

(1) 平成31年度調査・研究開発助成対象者の募集について

募集期間：平成30年8月1日～平成30年11月1日

募集方法：関係団体、大学、企業を中心に応募要項の送付、ホームページによる募集を実施した。応募件数28件。

(2) 平成31年度調査・研究開発助成対象者の選定について

選定については平成30年11月～平成31年1月にかけての選考委員会において審査が行われ、以下4件が選定された。

順位	実施課題名／業績名	所属団体	申請者	助成金額
1	ファインバブルと超音波の組み合わせによる難剥離性付着物の除去技術の開発	(地独) 東京都立産業技術研究センター 開発本部開発第二部環境技術グループ 研究員	森久保 諭	1,500,000 円
2	サイレントチェンジ対応・迅速ノンターゲット計測手法の開発	株式会社神戸工業試験場 生産本部 技術開発部 技術企画室(東京分室) 副参事	三島 有二	1,450,000 円
3	Arthopyrenia sp. 由来マンガン酸化酵素を利用したオーダーメイド酸化触媒の開発	和歌山県工業技術センター 食品産業部 副主査研究員	吉村 侑子	1,500,000 円
4	土砂に埋没した異物の摘出用ロボットハンドの開発	日本ロストワックス株式会社 取締役社長	佐久間 祥一	1,400,000 円

応募総数28件 助成金額合計 5,850,000 円

(3) 平成30年度調査・研究開発助成金交付者からの報告

以下の平成30年度助成金交付者4名より、実施報告書と支出報告書が提出され、精査の結果、助成金は計画どおり適正に使用されたことを確認した。

順位	実施課題名／業績名	所属団体	申請者	助成金額
1	多官能基を有する架橋型高分子微粒子を用いた多孔質材料の開発	地方独立行政法人 大阪府立産業技術総合研究所 化学環境科 主任研究員	吉岡 弥生	1,550,000 円
2	有機感応膜ガスセンサを用いた火薬類の安定度試験装置の開発	日本大学 文理学部 生命科学科 教授	斉藤 稔	1,500,000 円
3	繊維強化熱可塑性樹脂リベットの開発と接合設計法の構築	国立大学法人 豊橋技術科学大学 大学院 建築・都市システム学系 准教授	松本 幸大	1,500,000 円
4	レーザー溶融型金属 3D 積層造形品の残留応力低減化に向けたマルチスキャンプロセスの開発	地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター 3Dものづくりセクター 研究員	大久保 智	1,437,156 円

助成金額合計 5,987,156 円

3. 科学技術に関する国際交流に対する助成事業

研究者、技術者が海外の大学又は試験研究機関等において、開発研究、調査研究又は国際研究集会等の参加に必要な資金の全額又はその一部を助成する。また国内での国際会議の開催に必要な資金の全額又はその一部を助成する事業である。平成30年度助成事業においては平成31年度の募集と助成対象者の選定を行った。

(1) 平成31年度国際交流助成対象者の募集について

募集期間：平成30年8月1日～平成30年11月1日

募集方法：関係団体、大学、企業を中心に応募要項の送付、ホームページによる募集を実施した。応募件数5件。

(2) 平成31年度国際交流助成対象者の選定について

選定については平成30年11月～平成31年1月にかけての選考委員会において審査が行われ、以下1件が選定された。

順位	区分	実施課題名／業績名	所属団体	申請者	開催地
1	参加	The 29th European Symposium on Computer Aided Chemical Engineering (ESCAPE2019)での研究成果発表	京都大学大学院 工学研究科 化学工学専攻 助教	殿村 修	オランダ

応募総数5件 助成金額合計 350,000 円

(3) 平成30年度国際交流助成金交付者からの報告

以下の平成30年度助成金交付者より、実施報告書と支出報告書が提出され、精査の結果、助成金は計画どおり適正に使用されたことを確認した。

順位	区分	実施課題名／業績名	所属団体	申請者	開催地	助成金額
1	参加	The Sixth Japan-US NDT Symposium, Emerging NDE Capabilities for a Safer World での成果発表	(2017.10応募時) 立命館大学理工学部 講師 → (2018.3) 富山県立大学環境・社会基盤工学科 准教授	内田 慎哉	ハワイ	260,000 円
2	参加	国際学会 IADR での開発成果の発表	九州歯科大学 歯学部 生体材料学分野 助教	池田 弘	ロンドン	230,000 円

助成金額合計 490,000 円

4. 業務及び財務に関する情報公開

ホームページにより、以下の内容について情報公開を行った。

- 内容
 - ・ 定款
 - ・ 設立の趣旨
 - ・ 概要
 - ・ 役員・評議員名簿
 - ・ 平成30年度 収支予算書
 - ・ 助成事業の申請募集
 - ・ これまでの助成事業の概要
 - ・ 平成29年度 事業報告書
 - ・ 第19期財務諸表
 - ・ 平成30年度 事業計画書

アクセス累計数 227,927件 (31年3月31日現在)

アクセス数 (30年4月1日～31年3月31日) 25,480件 (月平均2,123件)

5. 理事会等の開催

平成30年度中に開催された会議は次のとおりである。

(1) 理事会

① 平成30年度 (第20回) 理事会

日時 : 平成30年6月8日 (金) 12:00～14:00

場所 : 海運クラブ 302 号室 (千代田区平河町2-6-4)

審議事項 :

- ・ 平成29年度事業報告書 (案) の承認に関する件
- ・ 平成29年度 (第19期) 財務諸表 (案) 承認に関する件
- ・ 第13回評議員会招集等に関する件

② 平成30年度 (第21回) 理事会

日時 : 平成31年3月29日 (金) 12:00～14:00

場所 : 海運クラブ 308 号室 (千代田区平河町2-6-4)

- 審議事項：
- ・平成31年（2019）度事業計画書（案）の承認に関する件
 - ・平成31年（2019）度収支予算書（案）に関する件
 - ・平成31年（2019）度助成対象者の決定に関する件
 - ・選考委員会委員選出に関する件

(2) 評議員会

① 平成30年度（第13回）評議員会

日時：平成30年6月25日（金）12:00～14:00

場所：海運クラブ 308 会議室（千代田区平河町2-6-4）

- 審議事項：
- ・平成29年度事業報告書（案）の承認に関する件
 - ・平成29年度（第19期）財務諸表（案）の承認に関する件
 - ・理事の選出に関する件

(3) 選考委員会

① 在宅審査

期間：平成30年11月12日～平成31年1月9日

- ・在宅審査及び評価シートの作成

② 第22回選考委員会

日時：平成31年1月25日（金）12:00～14:30

場所：海運クラブ 308 会議室（千代田区平河町2-6-4）

- 議題：
- ・評価シートの集計について
 - ・評価結果に基づく課題の選定審査
 - ・課題選定後のスケジュールについて

以上